



補償コンサルタント情報コミュニケーション誌

株式会社 新日

補償ニニコニ



本社 / 〒454-0011 名古屋市中川区山王一丁目8番28号

TEL: 052-331-5356 FAX: 052-331-4010

支店 / 岐阜、三重、豊田、東三河、西三河、稲沢、一宮、関東、東北、福島、仙台

営業所 / 静岡、関西、南相馬、伊勢

URL https://www.shinnichi.co.jp E-mail: shinnichi@shinnichi.co.jp

編集者

内田 貢朗

ISO9001:2015

ISO27001:2013

10年サイクル景気

元号としては最後となる平成30年度も、国内では森友や加計問題、海外ではトランプと北朝鮮問題等、騒がしいなかスタートしました。

当面はこれらの話題が継続すると思いますが、この時期、毎年の事ながら、公共事業を含め安定した業務受注に期待する時期でもあります。

振り返ってみれば、20年前の平成10年頃はバブル経済崩壊後の積極的経済政策等の恩恵を受け、我々の業種にあつても民間開発業務に加え公共事業でも豊富な業務量があり消化するのに苦労したものでした。多くの同業者で過去最高の売上と利益を計上したのも、この時期であつたように記憶しています。

その後、売上、収益共に急落し、以降10年間減少が続き、10年前の平成20年にはリーマンショックを頂点に最悪状況、廃業する同業者も少なくありませんでした。

そんな時期のなかで東日本大震災が発生、日本経済の混乱が続くなかではありましたが、震災復興事業に全国の同業者が力を注ぐ復興一色のなかで、東京オリピック開催の決定、リニア新幹線建設事業開始等による建設事業の着手、更には熊本をはじめとする地震や洪水災害の大規模災害復興

旧事業等の建設関連業務に多くの建設関連業者が携わっています。

必ずしも全ての業者が災害復興や大規模建設事業の恩恵を受けているわけではありませんが、平成20年のリーマンショックから10年経過後の平成30年の現時点では、好況とまではいえないまでもそれなりの状況であるのではと考えられます。

振り返ってみれば、当に10年毎に好況、不況のサイクルが循環しています。20年前の好況の次に10年前の不況、そして現時点はまずまずの状況だとするならば、この先10年後は不況に向かつていくことになるかもしれ

補償コンサルタント?

新日に入社し補償調査部に配属され、もうすぐ2年となります。

会社に入って感じた事の一つに「補償コンサルタントと言う業種をもっと世間を知って欲しい」というものがあります。そういう私も、転職するまでは、アルバイトで事務処理を少し行った事がある程度の知識でした。

そもそも「補償調査」は一般の人々に知られていない職業だと私は感じております。転職を決めたとき、妻や親兄弟、友人知人に補償調査の話をして

新日に入社してから企業異業種交流展示会へ参加をした時の話ですが、何度も質問された事は「補償調査ってどんな仕事ですか?」でした。

業務内容を説明するとある程度は理解して頂けたのですが、学生はもうろん、自営業で建築に係わる仕事をされている人達でさえ知らない人がいるというのが現状ではないかと感じております。知人の大工さん達も、全く

知らない職業でした。私は建築科の大学を卒業し、地元の建設会社から数社を経てハウスメーカーへ落ち着きました。職歴としては、現場管理でしたが、平行して住宅販売営業も任されておりました。

そんな私がこの補償調査という仕事を選んだのは、大卒でしたが内容を自分が経験してきたことを活かせる職業だと知っていたからです。

私もアルバイト経験がなければ転職していません。学生さんや学生さんに知って頂きたいと強く思いました。そんな職業が有る事をまず知っていただければ興味



10年先の不況、そんな事にはならないために、今から備える必要があります。その為には、地域を限定することなく、また新規分野業務に対して挑戦していかねばなりません。

結果、10年先に予測されるであろう不況に対しては余裕をもって迎えたこと、先のことはいえないが心を引き締めてい

(M・A)

ドローンの活用

先日、社内でドローンの活用を検討するためのシミュレーションに参加しました。

ドローンの補償業務での使用用途としては、建物上空からの工作物の存在や屋根形状の確認が有用であると思います。あるいは工損調査において通常は望遠レンズで撮影していた高所の壁損傷の撮影、屋根瓦の撮影等が可能となります。一般的な個人住宅であれば3階建て程度は10m位であるので高度は10m/20m程度、作業時間は10分/20分程度で充分だと思えます。とすれば、許可の必要のない機体重量が200g未満のホビードローンで充分調査は可能と考えます。しかし、200g未満の機体の特徴としては、カメラの性能が低い、限界飛行時間がおおむね10分以下である、高度保持機能が低い、機体の軽量であるため風に弱く不安定である等が挙げられ、実用面では課題も多く残っています。

操作についてはシミュレーションとは言え、なかなか思い通りに操作できるものではありません。

ドローンの操作があまりにも繊細であり、高度を保持するにも常に上下に動いている感じでした。横に動こうとして機体そのものが回転し、進行方向を見失い、意図しない方向に進行する自分の方に戻そうとしてこちらに向ける操作の左右が自分の視点と逆転する前進しようとして上下と前後の操作を間違え上昇、下降する等これは前後移動、左右移動の操作が左右それぞれレバーに振り分けられているのが感覚的に馴染めないので感じました。

聞けばこれはモード1と言う日本のみの操作モードであり国内のラジコンは全てこの操作モードだそう。しかし、世界的には左レバーで高度調整し、右レバーで前後左右の平面的移動が行えるモード2が標準とのことでした。

操作モードについては自分はラジコン経験が全く無い初心者であつたため、世界標準でもあり直感的に操作できるモード2の方が操作し易いと感

業務に使用する以上、やはりある程度重量があり安定性の高い機体で正規に許可を受けて運用するのが適切であると感じました。

運用するに当たり、いくつか思うところもあります。例えばドローンそのものの騒音、隣近所への屋内で使用する場合の安全性や映像の画質、機体の連続稼働時間、安全に飛行できる風速等の天候条件に対する限度等、使用して初めて見えてくる問題点もあると考えられます。まずは実際に導入して使用してみることが必要だと考えます。

(M・Y)



かみいし だより



測量・地理空間情報 イノベーション大会

去年、測量・地理空間情報イノベーション大会に参加しました。今や様々な業種で、人手不足が深刻化しています。技術者の人手不足は今後も進んで行く上に、働き方改革等が加わると生産性の低下などによる

経営状況の悪化が予測されることから人工知能（AI）を取り入れる動きが広まっています。身近な話題として2020年開催の東京オリンピックまでには広く普及させると自動運転タクシーやバ

報イノベーション大会に参加する予定です。最新の技術について話を聞くことが出来るので楽しみです。釜石市に来て5年

来年の9月20日から11月2日の期間で開催されるラグビーワールドカップ（以下RWC）日本開催まで507日（5月1日時点）となりました。私達が復興に取り組んでいる釜石市では、鶴住居復興スタジアム（仮称）でフ

するための仮設道路の切り替えやライフライン（水道・ガス・汚水・電気など）の切り直しなど多くの影響があり、当初予定より遅れてはいるものの今年度中の概成を目標に工事が進められてい

維持・管理・活用の時代へ

放射性廃棄物の中間貯蔵施設の設置に伴う用地取得のため、総合支援業務により日本補償コンサルタンツ復興支援協会の

この様な事業に関われることは今までの業務経験を生かしながらも、補償基準の基礎的な要素も再確認出来ることとして貴重な経験であります。

基に、今後起こりうる大震災に向けた「復興ガイドライン」の作成が必要でないか。

今年度は、例年に比べ気温が高くなるのが早かったため、サクラを始め、フジやツツジ等の花が早めに咲いて、観光地ではイベントを前倒しして行

中間貯蔵施設とは、除染で取り除いた土や放射性物質に汚染された廃棄物を最終処分するまでの間、安全に管理・保管するための施設で、福島第一原発を取り囲むような位置で計画されています。

また、総合建設コンサルタンツに関連しては、復興事業などの経験を必要ではないか。

1年後に元号が平成から新元号に変わりますが昭和、平成における新規の建設、建築などの時代から、維持、管理、活用といった分野での総合建設コンサルタンツとしての責務や業となす時代となっていくのではないかと

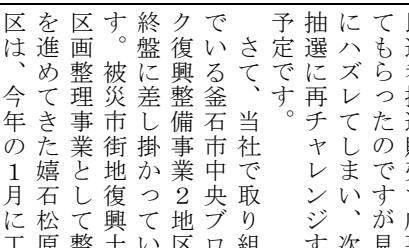
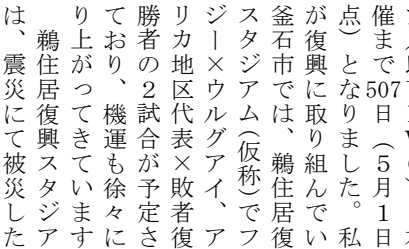
当社は、平成30年3月22日にISO22000:2018情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）の認証を取得することができました。これまでに以上に情報セキュリティに関しても一層管理の行き届いた会社として皆様のお役に立てるよう努力をしておりますのでよろしくお願いたします。



また、総建設コンサルタンツに関連しては、復興事業などの経験を必要ではないか。



今年度は、例年に比べ気温が高くなるのが早かったため、サクラを始め、フジやツツジ等の花が早めに咲いて、観光地ではイベントを前倒しして行



後編集